

19インチラック用コンセント100V取扱説明書

- 本製品を正しくお使いいただくために、施工前・使用前に必ず本書をお読みください。
- 本書は必要とときすぐ使えるように、大切に保管してください。

施工上のご注意

▲警告 発熱して焼損や火災の原因になります。

- 定格電流・定格電圧を超えた条件下で施工しないでください。
- 電線ケーブルは適用サイズを使用してください。
- 単線・より線を直接接続しないでください。適用電線に適用圧着端子を用いて接続してください。
- 電源ケーブルの被覆をむくときは、心線を切らないでください。
- 端子ネジは確実に締め付けを行なってください。
- 輸送時に端子ネジが緩む場合がありますので、必ず増し締めを行なってください。

▲注意 破損、感電や火災の原因になります。

- 19インチラック等に固定してご使用ください。
- 水のかかる場所、高温、低温、多湿、粉塵の多い場所に取り付けしないでください。
- コンクリートやしっくい等の半乾燥状態では施工しないでください。
- 硫黄ガスやアンモニアガスなどの多い場所に取り付けしないでください。
- 食用油が付着しやすい場所には取り付けしないでください。
- より線を半田あげして接続しないでください。
- 接地（アース）は確実に施工してください。
- 器具の取り付けは、必ず工事業者に依頼してください。資格保有者以外の方の取り付けは、法律で禁止されています。

使用上のご注意

▲警告 発熱して焼損や火災の原因になります。

- 15A・20A・30A製品共に、コンセント1口は15A以下でご使用ください。
- 30A製品は表示されている1エリア合計15A以下、2エリア合計30A以下でご使用ください。20A製品は合計20A以下で、15A製品は合計15A以下でご使用下さい。
- 分解・改造は絶対しないでください。
- 電源ケーブルを束ねて使用しないでください。
- 周囲温度40℃以下でご使用ください。
- 30A製品に搭載されているサーキットプロテクタが作動し回路が遮断された場合は、原因を取り除いてからツマミをONにしてください。

感電や火災の原因になります。

- 通電中に電源接続部のカバーをあけないでください。

▲注意 破損、感電や火災の原因になります。

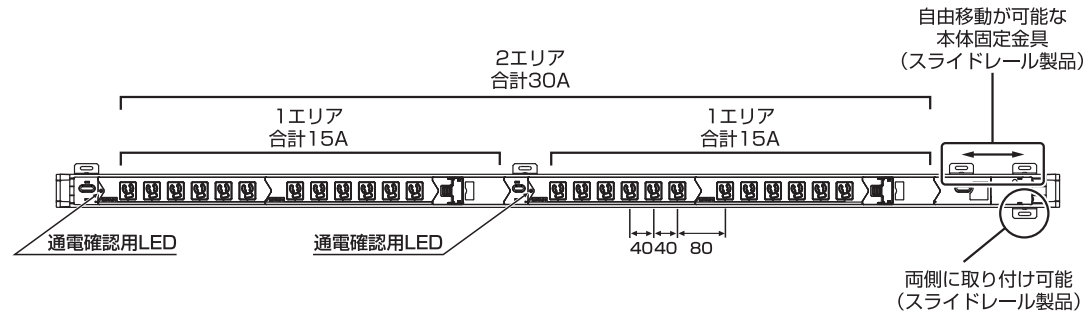
- ほこり・湿気が多い場所ではプラグを長期間差しっぱなしにしないでください。ときどき、表面や刃と刃の間を掃除してほこりをとってください。
- 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
- 電源ケーブルを機器やラックに挟み込まないでください。
- 電源ケーブルに熱いものを近づけたり、加熱しないでください。
- タコ足配線はしないでください。
- 左右の刃の大きさが違うプラグは使用しないでください。プラグが外れなくなる場合があります。
- 刃の曲がったプラグを使用しないでください。
- 中途半端な差し込み状態で使用しないでください。
- プラグの抜き差しが極端に弱い状態で使用しないでください。
- 洗剤や殺虫剤をかけないでください。
- トイレの液体洗剤をかけないでください。

感電や火災の原因になります。

- 水のかかる場所、及び高温・低温・多湿・粉塵の多い場所に取り付けて使用しないでください。
- 外郭カバーなどが割れた状態で使用しないでください。
- 濡れた手で触らないでください。

特長

- 19インチラック等に設置する機器用コンセントです。
- 不意の力によるプラグ抜けを防止する抜止形の差込口です。
- 接地無し(⊕)、接地形(⊖)の極性区別のないプラグに使用できます。
- 外ケースに強固なアルミ合金及び衝撃に強い熱可塑性樹脂を使用し、プラグ差込口及びネジ端子部に熱に強い熱硬化性樹脂を使用した二重構造です。
- 通電確認用LEDを標準装備しています(1エリアに1ヶ)。
- プラグ差込口間ピッチを40mm(一部80mm)に設定。
- サーキットプロテクタ搭載の30A仕様製品の場合、2系統配線により1エリア合計15Aまで2エリア合計で30Aまで使用可能です。20A製品の場合は合計20Aまで使用可能です。
- スライドレール製品の場合、本体固定用の金具をスライドさせて自由な位置に移動できます。



仕様

コンセント本体

	15Aタイプ	20Aタイプ	30Aタイプ
定格	15A 125V	20A 125V	30A 125V(2系統各15A)
極配置	2極接地付抜止形		
用途	機器内配線用		
端子ネジ	M5×P0.8		
適合電線	VCT2.0mm ² (3心) VCTF2.0mm ² (3心)	VCT5.5mm ² (3心) VCT3.5mm ² (3心)	VCT5.5mm ² (3心)
適合圧着端子	丸型圧着端子 R2-5 (JIS C2805 相当品)	丸型圧着端子 R5.5-5 (JIS C2805 相当品)	

使用環境条件

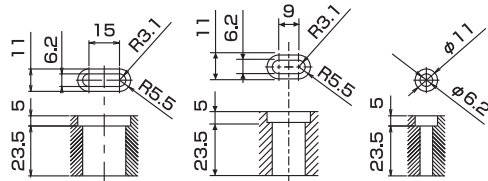
- 周囲温度：-5℃～40℃（但し、24時間の平均値が35℃を超えないものとする）
- 周囲湿度：85%以下（氷結、結露不可）
- 標高：2,000m以下
- 雰囲気：過度の水蒸気、油蒸気、煙、じんあい、腐食性ガスなどが存在しないこと。また、異常な振動、衝撃を受けない状態。

施工方法

1. コンセント取付方法

本体穴を使って固定する場合、ネジはナベ小ネジM5又はM6をご使用ください。

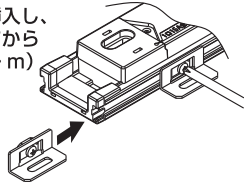
M4ネジを使用する場合は、平座金又はトラス小ネジをご使用ください。



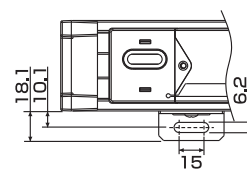
本体取付穴寸法

固定金具使用の場合（スライドレール仕様製品）

①本体端から固定金具を挿入し、任意の位置へ移動させてからネジを締付けて（1.2N・m）ください。



②本体をラック等へ固定するネジは、ナベ小ネジM5又はM6を使用してください。M4を使用する場合は、平座金又はトラス小ネジを使用してください。



* 固定金具の取付間隔は500mm～600mm（推奨値）バランスよく取付けてください。



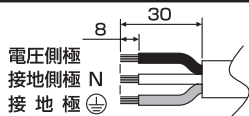
注意：取り付け後はプラグを抜き差しする際にコンセントに力が加わりますので、ラック等の取付部の強度を十分に考慮した上で取り付けてください。

2. 電線接続方法

電線加工寸法

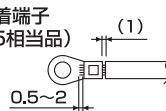
適用電線

30A・20A VCT5.5mm² 3心
20A VCT3.5mm² 3心



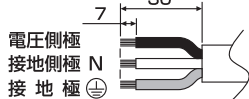
圧着端子カシメ位置寸法

適用圧着端子：丸型圧着端子 R5.5-5（JIS C2805相当品）

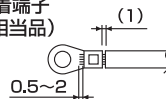


適用電線

15A VCT 2mm² 3心
VCTF2mm² 3心



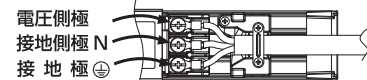
適用圧着端子：丸型圧着端子 R2-5（JIS C2805相当品）



①端子カバーの取付ネジを緩めて取り外してください

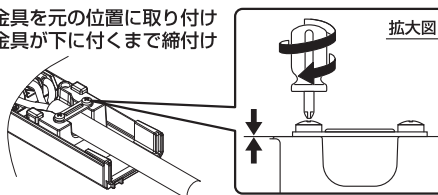
②コード押さえ金具のネジを緩めて取り外してください

③端子台と電線の極性をあわせ規定のトルクで端子ネジを締付けてください

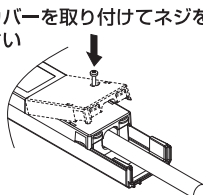


端子ネジ締付けトルク：1.8~2.0N・m

④コード押さえ金具を元の位置に取り付けコード押さえ金具が下に付くまで締付けてください。



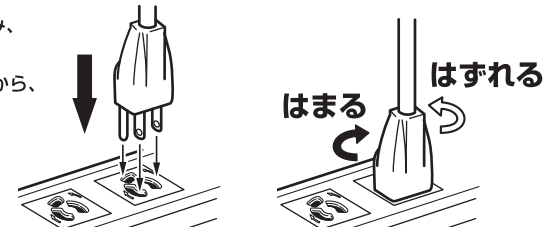
⑤端子カバーを取り付けてネジを締付けてください



注意：接続作業は、電源ケーブルが通電状態でないことを確認してから行ってください。

使用方法

- ご使用時は、プラグを「はずれる」の位置から差し込み、「はまる」の位置まで確実に回転させます。
- プラグをはずす時は、「はずれる」の位置にまわしてから、まっすぐ上に引き抜きます。



注1)

図1の位置で差込プラグをコンセントに対し垂直に差し込んで下さい。絶対に斜めに差し込まないでください。



2Pプラグの場合

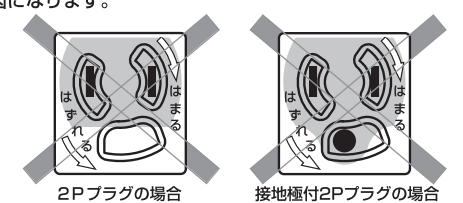


接地極付2Pプラグの場合

図1

注2)

図2のような位置で差込プラグは差し込まないでください。抜止構造が破壊するだけでなく導通不安定を発生させる原因になります。



2Pプラグの場合

接地極付2Pプラグの場合

図2

製品寸法図

こちらのホームページからご覧になれます。

<https://www.yamatodenki.com/catalog.html>

